

2020 年度事業報告

1

あおもり NPO プラット
フォーム構想の具体化

「あおもり NPO プラットフォーム構想」は、東奥日報社・プランニングネットワーク東北・あおもり NPO サポートセンターが中心となり、県内外の市民活動団体や企業等と穏やかなネットワークを構築し、情報の共有を行うとともに、事業の協力を行いながら、自立した市民社会を構築することを目指し始めました。

(1) 今年度は、以下のNPO法人及び団体とネットワークを構築し、活動サポートや交流を行いました。

- NPO法人サンネット青森
- NPO法人青森県環境パートナーシップセンター
- コールセンターあおもり
- 合同会社 tecoLLC
- NPO法人弘前こどもコミュニティ・ビーふる
- NPO法人IT事業センターはちのへ
- NPO法人アートコアあおもり
- NPO法人アートNPOリンク
- NPO法人ふうあの会
- NPO法人ごしょがわら恵鈴会
- 一般社団法人日々木の森
- NPO法人レスパイトハウスWA
- NPO法人アニマルサポート青森
- NPO法人あおもり男女共同参画をすすめる会
- NPO法人ドアドアらうんど・青森
- NPO法人十和田 NPO 子どもセンター・ハピタの
- NPO法人斗南どんどこ健康村
- NPO法人むつ下北子育て支援ネットワークひろば
- NPO法人夢
- NPO法人あおもりラジオくらぶ
- NPO法人つがる野自然学校
- NPO法人青森レクリエーション協会
- NPO法人音楽ネット青森
- プランニングネットワーク東北
- NPO法人NPOサポートセンター
- NPO法人日本NPOセンター
- NPO法人杜の伝言板ゆるる
- NPO法人あきたパートナーシップ
- NPO法人シーズ・市民活動を支える制度をつくる会
- 社会福祉法人大阪ボランティア協会
- NPO法人会計基準協議会
- NPO法人ふくおかNPOセンター
- 日専連ホールディングス
- NPO法人ういむい未来の里 CSO
- 青森朝日放送
- 青森放送
- 青森テレビ
- 青森銀行
- みちのく銀行
- LLC インセクツ
- 十和田市現代美術館
- 青森市文化スポーツ振興公社
- A-paradise 実行委員会
- 市民活動団体『SHIT』
- 社会福祉法人 青森県共同募金会
- 青森県総合社会教育センター
- 青森学生団体 ASC
- 社会福祉法人幸成会 幸成児童館
- 青森県社会福祉協議会
- NPO 法人横町十文字まちそだて会
- NPO 法人 SEEDS NETWORK
- 日本政策金融公庫
- 21 あおもり産業総合支援センター
- 自立生活センターPing あおもり
- NPO 法人きょうと NPO センター
- NPO 法人テダス
- 一般社団法人あおつなプロジェクト
- 一般社団法人一関平泉イン・アウトバンド推進協議会
- 一般財団法人非営利組織評価センター
- 平内町教育委員会
- 一般社団法人 SDGs 市民社会ネットワーク
- NPO 法人コミュニサーあおもり
- NPO 法人あおぼの会
- NPO 法人グリーンシティ
- NPO 法人笑楽生
- 学校法人 青森田中学園
- 公益財団法人 地域創造基金さなぶり
- 認定 NPO 法人新潟 NPO 協会
- NPO 法人ワーカーズコープ
- 株式会社池田介護研究所
- NPO 法人青森なんぶの達者村
- 特定非営利活動法人びーた
- NPO 法人なんぶねっと
- NPO 法人農楽郷ここ・カラダ

2
行政との協働

行政からの事業受託を通じて、行政との協働を進めました。

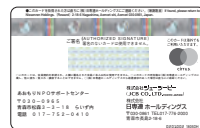
相手先	事業名	内容	備考
平内町	平内町小学生職業体験事業企画運営業務	平内町管内の小学生児童が、職業体験で仕事を体験し、その対価として受け取る給料で、消費体験（買物やワークショップ）での消費体験を行うことで、職業観、勤労観を養うことを目的とした事業を受託しました。新型コロナウイルス感染予防対策を徹底し、定員を昨年の80%とするなどの対策を講じた上で開催しました。当日の参加者73名、一般来場者を含む全体の来場者数は約230名でした。	委託事業：平内町教育委員会



3
企業との協働

(1) (株)日専連ホールディングスとの協働による、「NPO 応援団カード」(クレジットカードでの買い物の額の一定割合を、指定した NPO に寄付できる)の普及に努めました。

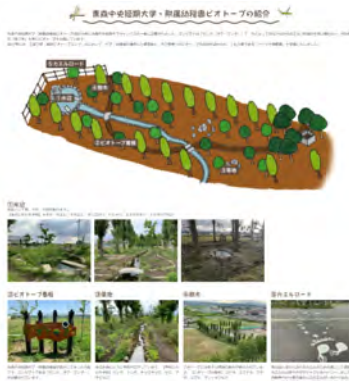
登録 NPO:44 団体 ANPOS への寄付金 14,958 円



NPO 応援団カード 000000



(2) 損保ジャパン日本興亜、日本 NPO センター、学校法人青森田中学園ビオトーププロジェクトと協働し、青森中央短期大学ビオトープにおいて、希少生物の保護プロジェクト SAVE JAPAN プロジェクトを開催しました。新型コロナウイルス感染予防のため集合型イベントが中止となったため、内容を大幅に変更し、学園が教育・保育に活用しているビオトープで生まれた知や教材などを無償で公開し社会へ還元するための Web ページを制作しました。



(3)一般財団法人非営利組織評価センターとの協働で、「ベーシック評価」「アドバンス評価」と「グッドガバナンス認証」からなる組織評価・認証制度の利用促進にむけた制度の周知に努めました。

(4)明治ホールディングス株式会社が行う、障がいのある子どもを対象とした活動を行っている団体へのお菓子寄贈について、日本NPOセンターからの依頼を受け、寄贈先のコーディネートを行い、NPO 法人ふうあの会、NPO 法人レスパイトハウスWA、NPO 法人笑楽生の3団体に寄贈しました。

(5)あおもりデザイン協会の事務局業務を行いました。



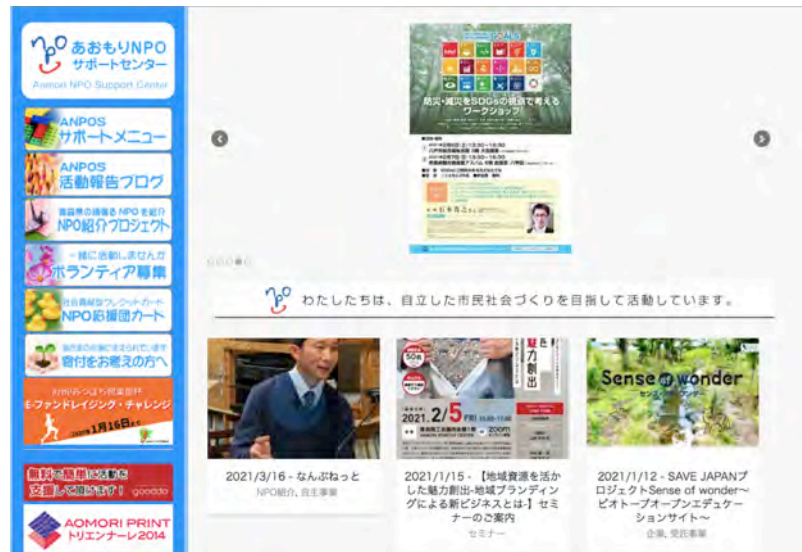
4-1 普及啓発

NPO 法人会計基準及び認定 NPO 法人制度の普及に努めました。

4-2 情報収集及び発信

全国のNPO 法人等との連絡会議に出席するとともに、それらの情報をホームページで発信しました。

ホームページやSNS を活用した情報発信に努めました。



4-3 NPO、一般社団法人設立・運営

NPO、一般社団・財団法人の設立相談・運営相談を行いました。 ミッションとゴールの確定、事業計画の作成、定款その他提出書類の作成、登記作業、事業運営などを支援しました。

●法人設立・運営支援

- ・五所川原市の NPO 法人に対し、雇用に関する手続きについて助言しました。
- ・青森市の NPO 法人に対し、雇用に関する手続きについて助言しました。

- 団体及び個人 1ヶ月平均 5件以上
- 電話相談問い合わせ 1ヶ月平均 100件以上
- 郵便・FAX・DM 1ヶ月平均 100件以上
- メール 1ヶ月平均 1000 件以上

4-4 調査研究・政策提言

● 5月1日付で青森県と青森市に対し、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、地域の様々な課題解決を担うNPOの事業停止等により、さらに困難を抱える方が増えないためにも早急な対応をいただくための要望書と、当法人独自で行った「新型コロナウイルス感染拡大への対応及び支援に関する青森県内NPO法人緊急アンケート」の結果を提出しました。県ではこの要望を受け、5月8日NPOに向けての「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」等における各種支援措置を発表しました。青森県の協力金はNPOを対象外としていましたが、「青森県新型コロナウイルス感染症感染拡大防止NPO支援金」として、既存の「青森県新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金」の支給要件を満たしたNPO法人に対し30万円を支給することになりました。

- NPO法人会計基準協議会に参加し、会計基準の普及に努めました。
- 全国のNPO 団体とNPO法改正についての議論を深めました。

4-5 労働保険事業組合事業

労働保険事業組合としての業務を行うとともに、NPO 法人、地域中小企業の労働保険への加入を働きかけました。

4-6 その他の自主事業



事業名	内容	備考
防災・減災をSDGsの視点で考えるワークショップ	有限責任事業組合まぢラボ研究員の石本貴之氏を招聘し、八戸市総合福祉会館と青森県観光物産館アスパムにおいて、市民参加のワークショップを開催しました。新型コロナ感染予防対策を徹底し、定員を昨年の80%とするなどの対策を講じた上で実施しました。参加者：39名	JT SDGs 貢献プロジェクト助成事業
青森県内の頑張るNPO紹介プロジェクト	NPO 法人あおもりラジオくらぶ、青森県県民生活文化課と協働で、県内のNPOを取材し、当法人ならびにあおもりラジオくらぶのHPで紹介する事業を行いました。	
廃校活用プロジェクト運営	<ul style="list-style-type: none"> ・12月17日に青森市内の任意団体がコスプレ撮影会を実施しました。 ・6月6～7日にNPO法人北東北捜索犬チームが、災害救助犬・警察犬の訓練を校庭で実施しました。 ・あおもり藍工房が藍の加工を行いました。 	

4-7 交流(含む講座・セミナーの企画運営、プログラムの提供、講師派遣)

「あおりNPOプラットフォーム」の活動を通し、他の団体との交流を図るとともに、県内外を問わず、他団体及び企業との情報交換を進めました。

以下の事業、プロジェクト、フォーラム、セミナー、委員会等に参画しました。

- 社会的責任向上のための NPO/NGO ネットワーク
- 全国NPO法人CEO会議
- 会計基準協議会
- SAVE JAPANプロジェクト
- 市民ファンド推進連絡会
- 企業メセナ協議会
- 公益財団法人みちのく・ふるさと貢献基金 理事
- あおりデザイン協会 事務局長
- NPO法人harappa副理事長
- 百石町展示館 館長
- Co-op 青森 理事
- 青森県移送サービスネットワーク 代表
- NPO法人Jネット 理事
- NPO法人サンネット青森 理事
- 八戸市市民活動サポートセンター 運営委員
- 八戸高専地域文化研究センター 共同研究員
- 全国路地サミット2019 in 八戸 事務局
- 八戸市市民活動サポートセンター／市民活動の資金調達 セミナー 講師
- 八戸ポータルミュージアム10周年記念市民シンポジウム 企画・司会
- あおりピンクリボンプロジェクト
- 青森市医師会 広報委員会 副委員長
- 「乳がんについて」 RABラジオ出演
- 青森&八戸ピンクリボンプロジェクト 「青森&八戸ピンクリボンプロジェクト ～あなたのこと守りたい～」FM 青森出演
- ひらないジョブタウン講師：お医者さんの仕事
- 浪岡北小学校 理事
- 浪岡北小学校 教育振興会会長
- 浪岡中学校 P T A 副会長
- 浪岡中学校テニス部後援会副会長
- 浪岡地区 P T A 連絡協議会 顧問
- 青森市浪岡消防団第9分団の班長
- NPO法人サンネット青森運営協力委員
- JAF 青森支部交通安全実行委員
- 青森県赤い羽根共同募金会 評議員
- 青森県人づくり戦略会議
- あおり移住・交流推進協議会
- 女性の学び直しを通じたキャリア形成支援事業青森県学び直し推進会議
- JT NPO助成事業 助成金交付式
- 青森大学社会学部社会学科 非常勤講師
- 「青森県型地域共生社会」実現に向けた意見交換会

あおり NPO サポートセンターの活動がメディアに取り上げられました。

2020年(令和2年)5月2日(土曜日)

NPO 継続資金

新型コロナウイルス感染症拡大の法人経営への影響

協利金対

新型コロナウイルス感染症拡大の影響
収入増 5%
収入減 39%
収入変化なし 56%

あおり NPO サポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

あおり NPO サポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

2020年(令和2年)5月2日(土曜日)

NPO 法人も支援を

あおりサポートセンター 県青森市に要望書提出

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

2020年(令和2年)5月2日(土曜日)

「経営に影響」88%

青森県内 NPO 休業協力金支給求める

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

2020年(令和2年)5月14日(木曜日)

青森県、NPOに30万円

GW活動自粛の団体対象

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

2021年(令和3年)2月12日(金曜日)

SDGs 視点 災害時課題は

青森のNPO ワークショップ

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

2020年(令和2年)5月14日(木曜日)

田中さん「福理人」の功

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

あおりサポートセンターの理事長が、県庁で NPO 法人の現状と課題について報告した。

4-8 総務・労務関係

- (1) 2020年4月30日現在の会員数は以下の通りです。会員のプライバシーを守るために、名簿の管理を厳重に行いました。 正会員18人、準会員5人
- (2) 定例総会を開催しました (6/20)
- (3) 理事会を開催しました (6/20、2/6)

4-9 会計関係

- (1) 会計処理を容易かつ迅速に行うため、ネット帳簿「N-books」を使用しています。
- (2) 経理の透明性を図り円滑に事業を行うために、事業別に処理を行いました。また税理士による監査を行い、一層の透明化に努めました。

4-10 社会的責任(SR)への取組

- (1) 社会的責任への取り組みとして以下のことに取り組みました。
 - 1, 組織統治
コンプライアンス規程の明文化等 ---- 規定を遵守しました
 - 2, 人権
労働における基本的原則・権利等 ----- 遵守いたしました
 - 3, 環境
持続可能な資源の使用等 ----- 節電等に努めました
 - 4, 公正な事業慣行
SR調達、知的所有権の尊重等
 - 5, 消費者課題
根拠の開示、使途の開示等
 - 6, コミュニティ参画・発展
雇用創出・健康・社会的投資等
- (2) ホームページに個人情報保護方針を掲載しています。
- (3) 非営利組織評価センター（JCNE）が提供する第三者組織評価を受け、「全ての基準を満たしています。」との評価をいただいています。

4-11 当法人にご寄付くださったみなさま

2020年度、当法人へご寄付くださったみなさまです。心から感謝いたします。ありがとうございました。（受領日順）

- 特定非営利活動法人 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 様
- 渡邊 茂 様
- 寺尾 春香 様
- 斉藤 雅美 様
- 特定非営利活動法人プロ・ワークス十和田 様
- 有限会社 らいず 様